令和５年（2023 年）ベヨネース列岩の火山活動

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

気象衛星ひまわりによる観測では噴火は認められませんでした。
海上保安庁が１月及び２月に実施した観測によると、ベヨネース列岩（明神礁）付近で変色水が確認されました。５月、９月及び 10 月に海上保安庁が実施した上空からの観測では、変色水域、気泡、浮遊物等の特異事象は認められませんでした。

○ 噴火警報・予報の状況、2023 年の発表履歴

1 月 26 日 19 時 30 分	噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報（周辺海域警戒）を発表

○ 2023 年の活動概況

・１月 25 日以前の状況

2017 年 12 月から 2022 年８月までの期間に海上保安庁が実施した観測では、ベヨネース列岩（明神礁）付近で変色水域、気泡、浮遊物等の特異事象は認められていません。

・１月 26 日以降の状況

海上保安庁が１月 26 日及び２月 17 日に実施した観測によると、ベヨネース列岩（明神礁）付近で変色水が認められました。海上保安庁が５月 11 日、９月 20 日及び 10 月４日に実施した観測では、変色水域、気泡、浮遊物等の特異事象は認められませんでした。

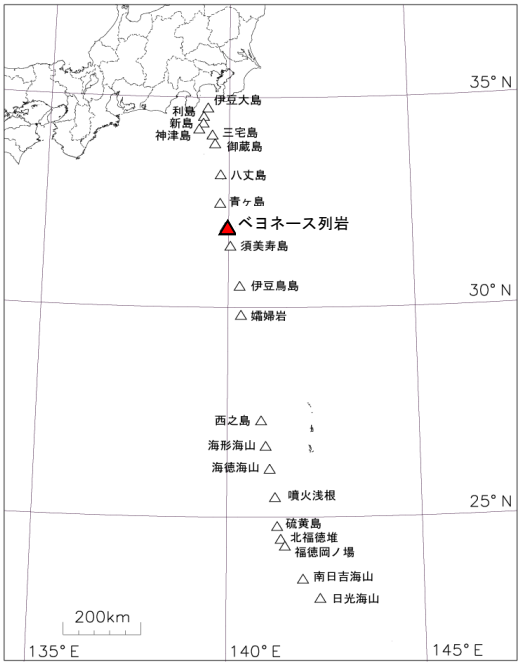

図１　伊豆・小笠原諸島の活火山分布及びベヨネース列岩の位置図
ベヨネース列岩は、青ヶ島の南南東約 65km に位置します。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧することができます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html
この資料は海上保安庁及び海上自衛隊のデータを利用して作成しています。
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

図２　明神礁付近の変色水

・１月 26 日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、明神礁付近で直径約 100ｍの淡い黄緑色の変色水が確認されました。

・２月 17 日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、円形状（半径約 300ｍ）に分布する薄緑色の変色水が確認され、かつ変色水は明神礁付近から南に約２km 程度、帯状に分布していることも確認されました。

・５月 11 日、９月 20 日及び 10 月４日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、ベヨネース列岩及び明神礁付近で変色水域、気泡、浮遊物等の特異事象は認められませんでした。

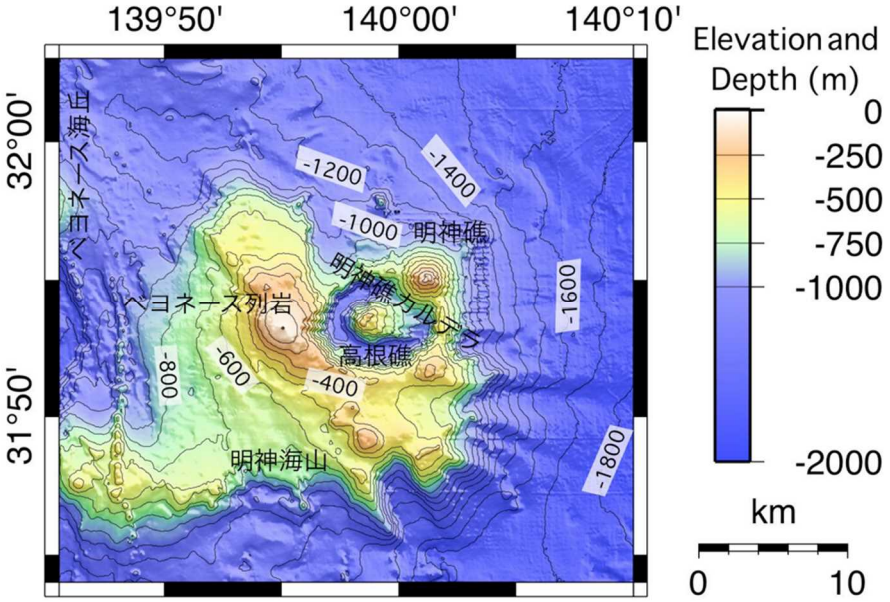

図３　ベヨネース列岩付近の海底地形図

この地域の活火山名は、ベヨネース列岩、明神礁、高根礁などを含む火山地形を総称して「ベヨネース列岩」と呼んでいます。

明神礁の最浅部は水深 50ｍ、北緯 31 度 55.1 分、東経 140 度 01.3 分です。

（日本周辺海域火山通覧（第４版）（海上保安庁，2012）より）

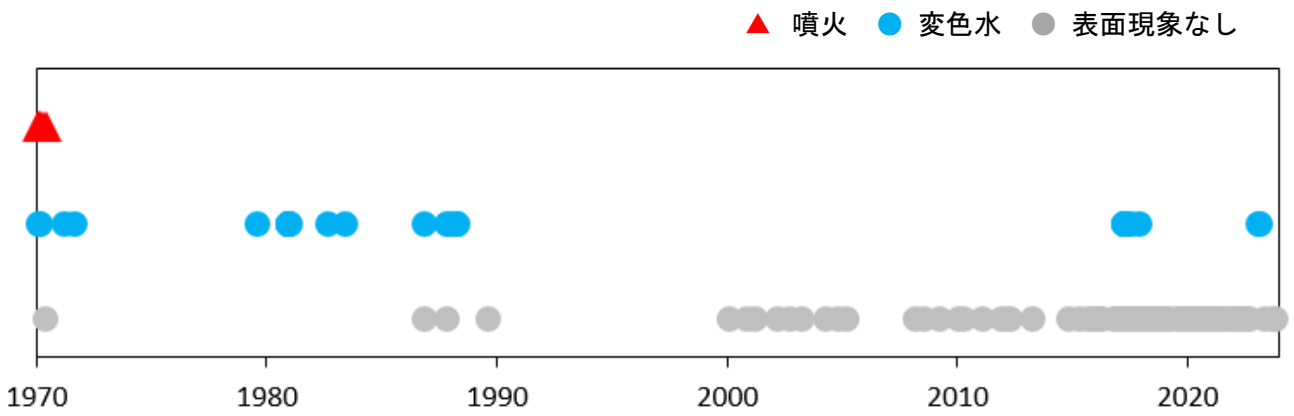

図４　ベヨネース列岩　1970 年以降の活動状況

シンボルがあるタイミングで観測が行われています。▲、●はそれぞれ噴火及び変色水が認められた観測を示します。●は変色水等が認められなかった観測を示します。

海上保安庁、海上自衛隊及び漁船等からの情報による。